

日本赤十字豊田看護大学大学院
看護学研究科共同看護学専攻（博士課程）

令和8年度（2026年度）
学生募集要項

日本赤十字豊田看護大学大学院

目 次

[頁]

I	5 大学による「共同看護学専攻」とは	1
II	アドミッション・ポリシー	1
III	研究指導担当教員の選択と事前面談	1
IV	入学試験	2
1	募集人数	2
2	出願期間および入学試験日程・試験会場	2
3	選抜方法・試験時間	2
V	出願手続き	3
1	出願手続き	3
2	出願資格	4
3	入学検定料	5
4	出願上の注意	5
5	その他	5
VI	入学試験当日の注意事項	6
1	入学試験について	6
2	不正行為の取り扱いについて	6
VII	合格発表	7
VIII	入学手続き	7
1	入学手続き期間	7
2	納付金	7
IX	その他	9
1	個人情報の取り扱いについて	9
2	個人成績の開示	9

I 5 大学による「共同看護学専攻」とは

共同看護学専攻は、日本赤十字北海道看護大学、日本赤十字東北看護大学、日本赤十字豊田看護大学、日本赤十字広島看護大学、日本赤十字九州国際看護大学の看護学研究科に博士課程の共同教育課程として設置されました。共同看護学専攻では、赤十字が培ってきた看護独自の知識や技術を体系的にかつ柔軟に用いるとともに、5大学が協働して、「人道(humanity)」に基づく看護活動をもとに知の集積・構築を行いながら、専門領域の垣根を越えてあらゆる看護現象に対してアプローチすることができる研究者・教育者・実践者など、看護の発展に寄与できる人材の育成に取り組んでいきます。

共同教育課程「共同看護学専攻」には、以下のような特徴があります。

- ①学位は、共同教育課程を構成する5大学の連名により、授与されます。
- ②学生は、主指導教員が在籍する大学に籍を置くことになります。
- ③学生は、全構成大学の施設等を利用することができます。
- ④学生は、学籍を置く大学以外の構成大学の副指導教員からも、研究指導が受けられます。
- ⑤メディアを利用した遠隔授業により、各構成大学で開講する講義を、学籍を置く大学から受講することができます。

II アドミッション・ポリシー

共同看護学専攻では、赤十字の理念である「人道(humanity)」のもとに、学際的な視野から独創的な学術研究により看護学の発展に寄与できる能力を備えた人材の育成を目指します。次のような資質と能力、意欲をもった人材を幅広く求めています。

- ①赤十字の「人道(humanity)」の理念に共感し、高い倫理性を備え、多職種と協働しながら、看護を発展させる意欲のある人
- ②修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力を有し、保健・医療・福祉の専門知識を持つ人
- ③独創的な研究に取り組むための基礎的な力を有している人
- ④研究を遂行するための基礎的な英語の読解力を有する人

III 研究指導担当教員の選択と事前面談

出願を希望する方は、あらかじめ志望する研究指導教員と面談し、入学後の履修、研究について相談を行ってください。

※ 6月21日(土)、10月18日(土)に本学にて説明会を開催(オンライン配信同時開催)しますので、ぜひご参加ください。

研究指導教員連絡先

担当教員	TEL	E-mail アドレス
百瀬 由美子	0565-36-5111	y-momose@rctoyota.ac.jp
長谷川 喜代美	0565-41-6006	k-hasegawa@rctoyota.ac.jp
山田 聡子	0565-41-6149	s-yamada@rctoyota.ac.jp
野口 眞弓	0565-36-5170	noguchi@rctoyota.ac.jp
岡田 摩理	0565-36-5111	m-okada@rctoyota.ac.jp
カルデナス 暁東	0565-36-5111	x-cardenas@rctoyota.ac.jp
河野 由理	0565-36-5111	y-kawano@rctoyota.ac.jp

Ⅳ 入学試験

1. 募集人数

共同看護学専攻 2 名（構成 5 大学で 10 名）

2. 出願期間および入学試験日程・試験会場

（1）入学試験日程

出願期間		試験日	合格発表日
第 1 回	令和 7 年 7 月 23 日（水） ～8 月 8 日（金） （締切日の消印有効）	9 月 13 日（土）	9 月 19 日（金）
第 2 回	令和 8 年 1 月 13 日（火） ～1 月 27 日（火） （締切日の消印有効）	2 月 14 日（土）	2 月 20 日（金）

第 2 回試験は定員に達しなかった場合のみ実施します。

（2）試験会場

日本赤十字豊田看護大学

〒471-8565 愛知県豊田市白山町七曲 12 番 33

TEL：0565-36-5111（代表）

3. 選抜方法・試験時間

①専門科目（小論文）

②外国語（英語）

※辞書 1 冊持込可（電子辞書不可）

③面接

④書類審査

履歴書、志望理由書、研究計画の概要、修士論文または修士の学位相当の論文等

試験科目	試験時間
専門科目（小論文）	10:30～12:00
外国語（英語）	13:00～14:00
面 接	14:30～

V 出願手続き

1. 出願手続き

- ・事前に準備するものと「インターネットでの出願登録」「入学検定料の支払い」後に印刷するものがあります。
- ・詳細と出願方法は「インターネット出願ガイド」を確認してください。
- ・次の出願書類を、封筒貼付用宛名シートを貼った角 2 封筒にて「簡易書留・速達」で郵送してください。(出願期間締切日の消印有効)
- ・窓口での受付は行いません。

出願書類等	摘 要
1 入学願書・写真票	・インターネット出願システムを利用して入力・<u>カラー印刷(A4・横)</u>してください。顔写真のデータ(データ形式:jpg,HEIC,HEIF,PNG)が必要です。 ・提出した願書の入力内容は変更できません。
2 履 歴 書	・本学所定の用紙に記入してください。 ・履歴書欄が不足する場合は、所定の用紙で 2 枚目を追加してください。
3 志 望 理 由 書	・本学所定の用紙に記入してください(800 字以内)。
4 研究計画の概要	・博士課程における研究計画を A4 用紙 1 枚(1,300 字以内)にて作成してください。
5 学 位 論 文 等	・投稿した修士論文の別刷り(コピー可)、または修士論文の要旨および本文(コピー可)
6 免許証、資格証明書の写し	・看護師、保健師および助産師の資格を有する者はその免許証の写し
7 証 明 書	・大学院修士課程(または博士前期課程)修了証明書または修了見込証明書および成績証明書。 ※証明書は発行者が厳封したものとしてください。

※ 受験票は入学検定料支払い後、インターネット出願システム(Post@net)の「出願内容を確認」からダウンロード可能となります。(詳細は、「インターネット出願ガイド」をご覧ください。)

必ずカラー印刷し、試験当日持参してください。

2. 出願資格

(1) 共同看護学専攻出願資格（次の各号のいずれかに該当する者）

- ① 修士の学位を有する者（令和8年3月末日までに取得見込みの者）
- ② 専門職学位を有する者（令和8年3月末日までに取得見込みの者）
- ③ 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者（令和8年3月末日までに取得見込みの者）
- ④ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者（令和8年3月末日までに取得見込みの者）
- ⑤ 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者（令和8年3月末日までに取得見込みの者）
- ⑥ 国際連合大学本部に関する国際連合と我が国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和51年法律第72号）第1条第2項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学（以下「国際連合大学」という。）の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者（令和8年3月末日までに取得見込みの者）
- ⑦ 外国の学校、第5号の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者（令和8年3月末日までに取得見込みの者）
- ⑧ 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）
- ⑨ 本大学院において、個別の出願資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、24歳に達した者
- ⑩ 外国人留学生のうち、上記①～⑦までのいずれかに該当する者

(2) 出願資格認定審査

出願資格の⑨により出願を希望する方は、事前に出願資格の認定申請を行ってください。
期限までに必ず申請方法・内容をお問い合わせください。

① 申請期間

第1回：令和7年7月9日（水）～7月23日（水）

第2回：令和7年12月23日（火）～令和8年1月13日（火）

（締切り当日の消印有効）

② 問合せ先

〒471-8565 愛知県豊田市白山町七曲 12 番 33

日本赤十字豊田看護大学 入試・企画広報課

TEL 0565-36-5111（平日9:00～17:00）

3. 入学検定料

(1) 入学検定料 30,000 円

(2) 支払方法

- ① 必ず「インターネット出願ガイド」に沿って手続きをしてください。
- ② クレジットカード、コンビニエンスストアでの支払いが可能です。出願最終日の支払いは 15 時 までです。コンビニエンスストアにより取扱時間が異なりますので、ご注意ください。
- ③ 入学検定料支払いの領収書は提出不要です。控えとして各自保管してください。

(3) 支払期間

第 1 回：令和 7 年 7 月 23 日（水）～ 8 月 8 日（金）

第 2 回：令和 8 年 1 月 13 日（火）～ 1 月 27 日（火）

※納入された入学検定料は、理由の如何にかかわらず返還できません。

4. 出願上の注意

(1) 出願書類に不実の記載等があった場合は、入学許可の後でもこれを取り消します。

(2) 提出された出願書類および入学検定料は、理由の如何にかかわらず返還できません。

5. その他

(1) 外国人出願者

外国人出願者は、以下の書類を併せて提出してください。

- ① 当該駐在外国公館、またはそれに準ずる機関の推薦書、ならびに在留資格を記入した外国人登録済証明書（市町村長が発行したもの）
- ② 日本国内に在住する日本人による出願者の身元証明書（保証人は日本国籍を有する経済的に独立している者で、入学後も引き続いて保証人となりうる者であること）

(2) 特別な配慮が必要な場合

受験上特別な配慮が必要となる場合は、出願に先立って事前に申し出てください。

Ⅵ 入学試験当日の注意事項

1. 入学試験について

- ・ 試験当日は、試験開始の 20 分前までに指定された教室に入室し、着席してください。
- ・ 試験開始後 20 分以上の遅刻は認めません（ただし、本人の責めに帰さない事由の場合は除く）。
- ・ 受験票、筆記用具〔黒色の鉛筆またはシャープペンシル（いずれもHB又はB）、消しゴム〕、腕時計を必ず持参してください。
- ・ 食事は各自で用意してください。受験中は試験会場から外に出ることはできません。
- ・ 携帯電話の使用は、係員の指示に従ってください。
- ・ 外国語（英語）については、辞書（電子辞書不可）1 冊のみ持込可とします。

2. 不正行為の取り扱いについて

（1）次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を命じられ、それ以後の受験はできなくなります。また、受験したすべての教科・科目の成績を無効とします。なお、不正行為については、状況により警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。

- ① 受験票、解答紙へ故意に虚偽の記入（受験票に本人以外の写真を貼ることや解答紙に本人以外の受験番号を記入するなど）をすること。
- ② カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
- ③ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
- ④ 配付された問題冊子をその試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
- ⑤ 解答紙を試験室から持ち出すこと。
- ⑥ 「始めてください。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
- ⑦ 試験時間中に、定規、コンパス、電卓等の補助具を使用すること。
- ⑧ 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、IC レコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。
- ⑨ 「試験を終了します。筆記用具を置いてください。」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。

（2）上記の（1）以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示に従わず、不正行為と認定された場合の取り扱いは、上記（1）と同様です。

- ① 試験時間中に、定規、コンパス、電卓等の補助具や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、IC レコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類、教科書、参考書等の書籍類を鞆等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。
- ② 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- ③ 試験に関することについて、自身や他の受験者を利するような虚偽の申出をすること。
- ④ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- ⑤ 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
- ⑥ その他、試験の公平性を損なう恐れのある行為をすること。

Ⅶ 合格発表

第 1 回：令和 7 年 9 月 19 日（金）15 時

第 2 回：令和 8 年 2 月 20 日（金）15 時

合格者には合格通知書および入学手続き書類を簡易書留・速達で郵送します（合格発表日に発送しますので、手元に届くのは翌日以降となります）また、15 時以降にインターネット出願システム（Post@net）で合否結果が掲載されます。なお、合格発表に関する問い合わせには一切応じられません。

Ⅷ 入学手続き

合格者は、合格通知書とともに送付する入学手続き書類に記された所定の手続きをとってください。所定の手続きが完了した者に、入学許可証を送付します。

1. 入学手続き期間

第 1 回：令和 7 年 9 月 22 日（月）～ 9 月 30 日（火）

第 2 回：令和 8 年 2 月 24 日（火）～ 3 月 5 日（木）

※ 入学手続き期間に入学手続きを完了しない場合は、入学辞退者として取り扱います。

2. 納付金

納付金の納入は、本学所定の振込依頼書により、指定の銀行口座へ振り込んでください。

- （1）入学金は、以下の期日までに納入してください。詳細は、合格通知書とともに送付する書類に明示します。なお、既納の入学金は、返還しません。

第 1 回：令和 7 年 9 月 30 日（火）

第 2 回：令和 8 年 3 月 5 日（木）

- （2）入学金の減免について

学校法人日本赤十字学園が設置する大学の修士課程を修了した者は全額を免除します。

学校法人日本赤十字学園が設置する大学の学士課程を修了した者は半額を免除します。

- （3）入学金を除く前期分納付金（前期授業料）は、令和 8 年 4 月 30 日（木）までに納入してください。詳細は、入学後に別途、案内があります。

修業年限 3 年の場合

1 年次納付金

納 付 金	前 期	後 期
入 学 金	400,000 円	—
授 業 料	400,000 円	400,000 円

2 年次以降の納付金額

納 付 金	前 期	後 期
授 業 料	400,000 円	400,000 円

※上記納付金その他、維持運営費（半期 150,000 円）、学生教育研究災害傷害保険などが別途必要となります。

(4) 長期履修制度

職業を有している等の事情により、履修期間を4年とすることを希望する学生のために、学納金総額を3年制のそれと同額とし、履修期間を4年間に延長するものです。入学前に提出する「長期履修学生申請書」に基づき決定します。

1 年次納付金

納付金	前期	後期
入学金	400,000 円	—
授業料	300,000 円	300,000 円

※上記納付金その他、維持運営費（半期90,000円）、学生教育研究災害傷害保険などが別途必要となります。

2 年次以降の納付金額

納付金	前期	後期
授業料	300,000 円	300,000 円

※上記納付金その他、維持運営費（半期120,000円）、学生教育研究災害傷害保険などが別途必要となります。

(5) 教育訓練給付制度について

本学大学院では「教育訓練給付制度厚生労働省指定講座」を実施しています。当該講座を受講した場合、受給資格を有する方がハローワークに申請することで、教育訓練経費の一部が支給されます。

●専門実践教育訓練 最大で受講費用の80%（年間上限64万円）を支給

●一般教育訓練 受講費用の20%（上限10万円）を支給

現在の指定講座は「教育訓練給付制度講座・検索（<https://www.kyufu.mhlw.go.jp/kensaku/>）」よりご確認ください。

入学年に指定講座となっている場合に利用できます。対象となる講座は変更となる場合がありますので、詳しくは大学あてお問合せください。

また、ご自身の受給資格の有無については最寄りのハローワークにお尋ねください。

Ⅸ その他

1. 個人情報の取り扱いについて

提出された個人情報については、学校法人日本赤十字学園プライバシーポリシーに基づき、次のとおり取り扱います。

- (1) 出願および入学手続きにおいて提出された個人情報については、①入学試験（出願処理、試験実施）②合格発表③入学手続き等の業務④これらに付随する事項を行うために利用します。
- (2) 入学者の個人情報については、教育、学生支援に関する業務を行うために利用します。
- (3) 一部の業務を本学より委託を受けた業者（日本赤十字豊田看護大学生生活協同組合等）において行うことがあります。委託した業務を遂行するために必要と認められる個人情報に限り、提供します。

2. 個人成績の開示

受験者本人（開示申請者）の請求により、入学試験の個人成績を開示します。

(1) 開示する個人成績の内容

外国語（英語）、専門科目（小論文）の得点および総合得点

(2) 開示・申請期間

令和 8 年 4 月 6 日（月）～ 4 月 24 日（金）

（受付時間 9 時～17 時 土・日曜日・祝祭日・臨時休業を除きます。）

(3) 申請方法

入学試験個人成績開示申請書（請求により本学より送付）、本学受験票（コピー不可）、返信用封筒（長 3 形：切手 460 円分貼付）を添付して、受付期間内に郵送または持参してください。

(4) 問合せ先

〒471-8565 愛知県豊田市白山町七曲 12 番 33

日本赤十字豊田看護大学 入試・企画広報課

TEL 0565-36-5111

（受付時間 9 時～17 時 土・日曜日・祝祭日・臨時休業を除きます。）

出願書類一式

令和 8年度日本赤十字豊田看護大学大学院
看護学研究科共同看護学専攻（博士課程）

受験番号	※ 1
フリガナ	
氏 名	

履 歴 書

年	月	学 歴 (高等学校以降、医療系教育機関等の最終学歴まで記入する。在学中も含む。) 入学・卒業年月等を記入する。
年	月	職 歴 (職名も記入する。現職も含む。就職、退職年月等を記入する。)
その他：職務上の業績（研修＜主催団体・期間＞・院内活動・学会発表など）		
取 得 免 許 等 (取得年月および免許番号等を記入する。)		
看 護 師	年 月	取得 取得見込 免許番号 ()
保 健 師	年 月	取得 取得見込 免許番号 ()
助 産 師	年 月	取得 取得見込 免許番号 ()
(認定・専門看護師等)※2	年 月	取得 取得見込 番 号 ()

1 ※1 欄は、記入しない。
2 ※2 欄は、コース名および分野を記入する。
3 履歴書欄が不足する場合は、所定の用紙で2枚目を追加してください。

令和8年度 日本赤十字豊田看護大学大学院
看護学研究科共同看護学専攻(博士課程)

受験番号	※
------	---

※印欄は記入しないでください。

志 望 理 由 書

フリガナ			性 別	生 年 月 日
氏 名	姓	名	男 女	昭和 平成 年 月 日

○横書き、800字程度で記入してください。
(直筆の場合は、万年筆またはボールペンで記入してください。)